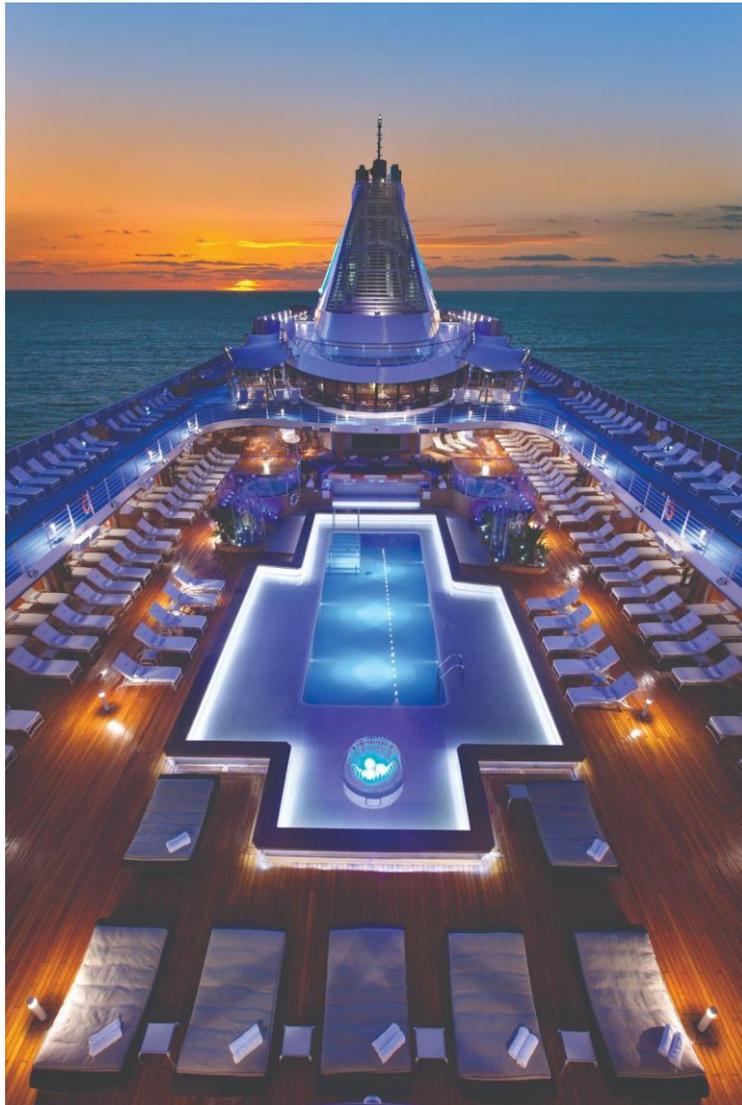


OCEANIA CRUISES®

オーシャンアクルーズ、5本の2026年皆既日食クルーズを発表

皆既日食観察の最適ロケーションを追う
ラグジュアリークルーズ船上で壮大な天体ショー



東京 2025年4月22日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャンアクルーズ](#)が、2026年皆既日食観察クルーズとして新たに4クルーズを追加すると発表。これにより、世界中のクルーズラインの中で最多となる合計5クルーズで天体ショーを鑑賞できることとなります。

2026年8月12日の皆既日食当日、アイルランド、アイスランド、ポルトガル、そしてイギリス沖の海上で理想的な位置から観察できるという、まさに一生に一度の体験をするチャンスです。



どのクルーズも、日食観察に最適の経路を航行し、洋上であるためこれ以上は望めない条件下で体験することができます。オーシャニア マリーナは 100%の皆既帯を、オーシャニア インシグニア、オーシャニア シレーナ、そしてオーシャニア ビスタ(2クルーズ)は、いずれも 90%以上の皆既帯を通過します。天文ファンだけでなくクルーズファンにとっても忘れられない体験となるはずです。

オーシャニアクルーズならではの知的体験プログラムでは、著名な天文学者や NASA アンバサダーを含む名だたるゲストスピーカー陣による専門的な解説を通じて、日食についての知識を深めることができます。日食の科学的・文化的な意義の核心に迫りながら、クルーズの充実度も深まります。

オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー ジェイソン・モンタギューは、「皆既日食という壮大な天体ショーの観察には、街の明かりや雑踏から離れた洋上、そして快適なオーシャニアクルーズの船上を凌ぐ好立地はありません。現在、4隻の船が日食の経路上に配船されることになっています。ラグジュアリー空間で知的好奇心を満たしながら、圧倒されるような自然の驚異に感動するという、他では味わえないクルーズをお届けします。もちろん、私共の誇る『洋上最高の美食』をお届けするための取り組みも怠りません」と語っています。

皆既日食当日にはデッキで華やかなパーティーが開催されます。メインイベントはもちろん最高のロケーションから見る壮大な天体ショー。宇宙をテーマにした楽しい催しに加え、「太陽」をモチーフにした美食の数々も皆既日食クルーズだけのために用意されます。たとえば、日食クッキー、星型サンドイッチ、チミチュリソースを添えたハーフムーン型のシュリンプエンパナーダ、日食をイメージしたパッションフルーツのマカロンなどが、味覚の面から非日常的体験を彩ります。

オーシャニア マリーナ - 14 泊:100%皆既日食通過

2026年7月30日にデンマークのコペンハーゲンを出航してアイスランドのレイキャヴィークまでの没入感満載のクルーズ。途中、インバーゴードン、スクラブスター、アークレイリといった小さな港町にも立ち寄ります。寄港地ツアーは中世の城、ホエールウォッチング、手つかずの自然保護区でサイクリングなど様々に。皆既日食観察のベストタイミングは、アイスランドのグルンタルフィヨルズル出港時にやってきます。船上では、天文学者であり著述家でもあるデニス・ママナ氏が、宇宙の神秘と驚異にナビゲートします。



オーシャンア インシグニア - 12 泊:97%皆既日食通過

2026 年 8 月 3 日にアイスランドのレイキャヴィークを出発し、イギリスのロンドン(サウサンプトン)で下船。寄港地はキリベグス、ディンクル、コークといった趣ある小規模港など。地上体験は、ハイランド地方の湖沼地帯でリラックスしたりハイキングしたり、また氷河の風景の中での乗馬体験など、個性派揃い。旅のハイライト・皆既日食観測は、アイルランドのグレンガリフ近くの洋上という絶好の位置で。さらなる充実体験のため、元 NASA スペースシャトルのミッションスペシャリストにも立候補し、『星の魔法使い』として知られる天文学者ジェリー・クラズナー博士が船上で日食の解説をして天文ファンのガイドを務めます。

オーシャンア ビスタ - 25 泊:93.03%皆既日食通過

25 泊のグランドボヤージュはイギリスのロンドン(サウサンプトン)発着。2026 年 8 月 2 日に出航し、ファルマス、ホリーヘッド、クリスチャンサンなどに寄港します。寄港地ツアーは、13 世紀の中世の城を訪れたり、緑豊かな亜熱帯庭園を散策したり、伝統的なパブのランチを堪能したりなど。皆既日食は、北アイルランドを出港してマン島(イギリス)のダグラスに向かうベルファスト沖がベストポジション。クルーズ中は、NASA 太陽系大使のテッド・ブランク氏が同乗し、天文学と太陽系に関する幅広い知識を乗客と共有します。

オーシャンア ビスタ - 15 泊:93.03%皆既日食通過

2 週間強の皆既日食クルーズは、2026 年 8 月 12 日に北アイルランドのベルファストを出港。同船による 25 泊グランドボヤージュの後半のクルーズです。ロンドンまでの 15 泊の間に、スクラブスター、コペンハーゲン、ベルリンなどに寄港しながら、ブリテン諸島とバルト海の宝石を巡ります。ハイライトの日食ショーに加え、有名なウイスキー蒸留所や名所を訪れたり、地元の人のように町中を探索したりなども。

オーシャンア シレーナ - 12 泊:94%皆既日食通過

2026 年 8 月 5 日にイギリスのロンドン(サウサンプトン)を出港し、イベリア半島に沿いながらスペインのバルセロナで錨を下ろします。フェロル、オポルト、アルメリアといった絵に描いたような美しい港を探訪できます。オプションの寄港地体験としては、一日羊飼体験、定番のリバークルーズ、森林サイクリングなど。ポルトガルのリスボンを出航後の日食観察は一生に思い出となるはず。ゲストスピーカーは近日中に発表されます。

オーシャンアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> で。



オーシャンアクルーズについて

オーシャンアクルーズは洋上最高の美食と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。2027 年と 2028 年または 2029 年^[1]の引き渡し予定で 2 隻の船を発注済み。オーシャンアクルーズはノルウェージャンクルーズライン・ホールディングス (NYSE: NCLH) の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

[1] オーシャンアクルーズ 2 隻目の引渡しは、契約上は 2028 年第 4 四半期に予定されていますが、2029 年に延期される可能性もあります。

画像提供はオーシャンアクルーズ

【発行元】オーシャンアクルーズ PR 株式会社フレア